

2月4日（木）の研修会議（KPT方式） 平成28年度 らいおん組

Keep	Try
<ul style="list-style-type: none"> ・ 個別対応（1対1、まずは気持ちを優先、行事への対応） がんばったねカード（プール、バンブー、箸、縄跳び） ・ 食育やクッキング（米とぎ（6月より）、野菜を育てる、調理して食べる、献立を文字とイラストで分かりやすく示す） ・ 当番活動 →自分の役割を理解、やる気が上がる、話が聞ける、待てるようになった、気持ちの切り替え。 遊びとお集まりの場所を分ける。 ・ 遊びのルールなどを子ども達と決める。貼り出しをすることにより意識。 ・ 月の発表（がんばった事、楽しかった事） →段階を踏むことで（個別で→友達の前でなど）みんなの前で発表する自信が生まれる等成長が見られた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集団に入れない子達への対応（個別） →ABCや感覚統合、眼球運動などの活用継続 ・ 記録用の動画 →記録したいが取りたい様子がなかなか撮れない。 ・ お当番活動の内容の見直し →短期記憶から長期記憶へ変化する時期（献立からお休みの時にしたこと、食べ物？の発表はどうか） ・ 家での意識を高めていく →保護者支援 ・ 集団としてのルール作り ・ 双子への関わり方 <div style="border: 1px solid black; background-color: #f9cb9c; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>話し合いの優先順位</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 当番活動の見直し、段階付け ② 給食さんとの話し合い (2月中に27年度の内容の確認、今年のやりたい事を出す。3月中に話し合いが出来れば・・・) ③ アートの先生との話し合い (上記同様) ④ 行事の流れの確認 ⑤ 認知の確認をどこで行うか？ ⑥ 個別（場合によっては小集団）の対応の時間の作り方 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常の不思議、疑問を保育に取り入れる。 (子どもの「なんで？」と言う疑問を拾い、実験したり考えてみる。大人からの提案)
Problem	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 認識の確認（左右） ・ 言葉の指示理解 (→お集まりに最初は3人で対応) 	